

平成 21 年 11 月 17 日

学校関係者の方へ

健康調査システムの運用について

兵庫県立兵庫高等学校

この文書は健康調査システムの運用について記しています。このシステムの運用先は民間のレンタルサーバーに設置することを前提にしています。

1 概要

このシステムは新型インフルエンザなどで学校が休校などになった場合に、生徒の健康状況をインターネットを通じて把握するシステムです。

セキュリティのために生徒が使用する際に、ユーザー名とパスワードで認証するしくみになっています。またユーザー名、パスワードは暗号化してデータベースに保存していません。

2 使用環境

健康調査システムはデータベースMySQLとPHPが動作するWebサーバーが必要です。レンタルサーバーは上記の条件をみたしていることが条件です。

サーバーソフトの条件

- データベースサーバー MySQL 5.0 が動作すること
- 言語 PHP 5.0 が動作すること
- phpMyAdmin でデータベースの設定ができること。

3 インストール

(1) ファイルを解凍する。

ダウンロードしたファイルを解凍してください。

この後ファイルを編集しますが、ファイルの文字コードは携帯電話からアクセスできることを前提に、ShiftJIS にしてあります。

(2) レンタルサーバーの契約、レンタルサーバーの設定の確認

レンタルサーバーと契約をしてください。「2 使用環境」の条件に合う業者を選択してください。

契約が済めば、レンタルサーバーの設定の確認をしてください。

- データベースのサーバー名
- データベースのユーザー名
- データベースのパスワード
- データベースのデータベース名
- Webサーバーのディレクトリ名

この設定は db_info.php の編集に使います。

(3) db_info.php の編集

使用する環境に応じて、db_info.php を編集します。(2) レンタルサーバーの設定で確認したデータベースのデータベース名、ユーザー名、パスワード、サーバー名を入力します。

```
$DBSERV = "localhost"; //データベースのサーバー名を入れてください。
$DBUSER = "username"; //データベースのユーザー名を入れてください。
$DBPASS = "password"; //データベースのパスワードを入れてください。
$DBNM = "db1"; //データベースのデータベース名を入れてください。
クラブ名は $club=array("","剣道","柔道",.....); を編集してください。最初の「','」は削除しないでください。
さらに下の行を修正してください。
$club_su=42; //クラブの数 先頭の「','」も含めてすべて数えること
$gakunen_su=3; //学年の数
$kumi_su=7; //学年のクラス数 最大のクラス数を入力
$bann_max=48; //クラスの最大生徒数
$komei="〇〇高校" //学校名を入力してください
```

(4) ユーザーの登録のためのCSVファイルを用意

ユーザー登録するためにCSVファイルを用意します。

ファイルは2つ必要です。生徒用と教師用です。記述の仕方は

ユーザー名,"氏名",パスワード

の順にします。ユーザー名とパスワードはそのままかまいませんが、氏名は漢字なので "氏名" のように、"" でくくる必要があります。

エクセルでCSVにエクスポートするのがいいと思います。

添付ファイルにある生徒用データのファイル名は user.csv です。同じく教師用データのファイル名は teacher.csv です。ファイル名を変更した場合には(5)「tb_add_user.php と tb_add_teacher.php の内容を変更」にあるファイル名を変更してください。

CSVファイルの文字コードは ShiftJIS です。Windows マシンの場合には、標準が ShiftJIS ですが、保存する場合にはエディタで文字コードを確認してください。

(5) tb_add_user.php と tb_add_teacher.php の内容を変更

CSVファイルができれば tb_add_user.php の内容を変更します。

```
$sql = "LOAD DATA INFILE '/home/〇〇〇/www/□□□/user.csv' INTO TABLE tb_user
以下省略
```

'/home/〇〇〇/www/□□□/ user.csv'の部分を変更してください。

〇〇〇はサーバーのユーザー名、□□□はドキュメントルート配下の健康調査システムを入れるディレクトリです。システムをドキュメントルート直下に入れる場合には□□□は削除してください。この設定はWebサーバーのディレクトリ名を基に入力してください。CSVファイルのある場所がデータベースにわかるようにパスを通します。上の例は一例です。業者のWebサーバーのディレクトリ名に従ってください。

ファイル名は user.csv から変更した場合には適切なファイル名に変更します。

同様に tb_add_teacher.php も編集します。ファイル名とパスを適切なものにします。

(6) ファイルをアップロードする。

編集した `db_info.php`、`tb_add_user.php`、`tb_add_teacher.php` と CSVファイルとダウンロードした残りファイルをアップロードしてください。ファイルはWebサーバーのユーザーのドキュメントルートの下下の適切なディレクトリにコピーしてください。

(7) データベースの設定

レンタルサーバーの `phpMyAdmin` でデータベースの設定を行います。データベースの文字コードを `cp932` に設定します。この `cp932` は `ShiftJIS` を拡張し、システム外字を表示できるようにしたものです。

(8) データベースにテーブルを作成

インターネットを通して、ブラウザ上でアップロードした健康調査システムのアドレスを入力します。この段階で `index.html` が見ることができます。さらにブラウザ上のアドレスバーに `tb_setup.php` を入力して実行します。自動的に3つのテーブルが作成されます。テーブル名は `tb_kenkou`、`tb_user`、`tb_teacher` です。`phpMyAdmin` で確認してください。

(9) `tb_add_user.php` と `tb_add_teacher.php` を実行

(8) に続いて、`tb_add_user.php` と `tb_add_teacher.php` を実行します。これによって `tb_user` に生徒のユーザー一名が、`tb_teacher` に教師のユーザー一名が登録されます。`phpMyAdmin` で確認してください。ユーザー名とパスワードは暗号化されていますので、無意味な文字列です。氏名は暗号化していませんので確認できます。

(10) インストールの終了

WebサーバーのURLを入力し、健康調査システムのページが見ることができれば終了です。これで健康調査システムが運用できます。